

人口と世帯数

(平成31年1月末現在)

人口 … 166,802人  
 男 … 79,553人  
 女 … 87,249人  
 世帯 … 87,645戸  
 地区連合町内会 … 47地区  
 単位町内会 … 769町内会



発行者 帯広市町内会連合会  
 (帯広市役所市民活動推進課)  
 発行人 広報コミュニティ委員会  
 発行日 平成31年3月15日

# 市町連だより

題字 会長 高宮 裕

地域の輪を広げ、人と人の絆を深め、安心と安全のまちづくりをめざして



▲新年交礼会



▲道東市町内会長大会 次期開催地挨拶(高宮会長)



▲交通死亡事故抑止全市一斉街頭啓発



▲道東市町内会長大会 集合写真



## 帯広市民憲章

澄んだ青空と、きれいな水に恵まれていたる広大な十勝平野。先人は多くの苦難を乗り越えて、その中心に平原のまち、帯広を拓きました。

わたしたちは、豊かな自然と、この地によって培われたおおらかな気風に誇りをもち、住みよいまちをめざし、よりよい市民として前進するために、この憲章を定めます。

- 一、明るく働き、豊かなまちにしましょう。
- 一、きまりを守り、なごやかなまちにしましょう。
- 一、あたたかい心を持ち、うるおいのあるまちにしましょう。
- 一、自然を大切にし、やすらぎのあるまちにしましょう。
- 一、北国の文化を高め、楽しいまちにしましょう。

昭和57年6月17日制定

安心安全な街づくりを



帯広市町内会連合会 会長 高宮 裕

皆様方には日頃よりご支援ご協力を頂きまして、誠にありがとうございます。年度当初に掲げておりました事業等は、おかげをもって滞りなく推進させていただきました。

顧みますと多種多様な事業がございましたが、やはり大きな事業といえました。北海道町内会連合会の重点であります「ひとりの不幸もみのがさない住みよいまちづくりの推進」「災害に強いまちづくりの推進」の事業であります。地域にお住みになられる人々が安心・安全に毎日を過ごされるのを願うものであります。

今年度も日本列島では様々な自然災害が発生いたしました。我々道民にとっても、九月の厚真町の震度七は道内初めてだそうです。

さて、来年度は、六年に一度の道東都市町内会長大会が十月に帯広で行われます。実りのある大会となるよう準備を進めてまいりますので、皆様方のご支援ご協力をお願いします。

結びになります。各町内会のみならずの発展と皆様方のご健勝を願います。

市町連事業報告

平成31年 新年交礼会

平成31年1月12日(土)とちか館にて平成31年新年交礼会を開催しました。帯広市長、帯広市議会議長より来賓の挨拶をいただき、その他来賓には帯広市社会福祉協議会副会長、帯広市防犯協会会長、帯広市交通安全推進委員連絡協議会会長、帯広市青少年育成者連絡協議会会長、帯広市老人クラブ連合会副会長にお越しいただきました。



▲帯広市議会議長 ▲帯広市長

当日は174名の参加をいただき、各町内会長等が新年の挨拶や交流を深め合い盛大に行われました。

アトラクションには加藤流三絃会の代表加藤恵理奈さんと会主である父の加藤博さんに演奏していただき大変盛り上がりしました。



▲加藤博さん(左) 加藤恵理奈さん(右)

来年度も開催する予定です。各町内会長等の交流の場としてまたの参加をお待ちしております。

防災リーダー研修会

平成30年11月26日(月)、とちか広域消防局帯広消防署にて、地域における防災活動のリーダーを育成することを目的とした防災リーダー研修会を開催しました。

72名の参加の中、「震災体験から学び、自助・共助力を強化する」をテーマに、草貴子氏を講師にお招きし、「私の3・11と明日への備え」と題し講演をしていただきました。



▲講師の草貴子氏

震災時は被災者それぞれが自らの要求を訴える事態が生じ、草氏は「自分本位にならないことの大切さを感じた」とのことでした。

後半は、参加者と草氏とのディスカッションとして、事務局が示す災害時の事例に対し、どのように考え行動するかを意見交換しました。

示された事例は、どれも判断に悩むものであり、会場からは、一つの事例に対して様々な答えが出されるなど、活発な議論が行われました。

葬儀社 帯広公益社

☎0120-24-1087

帯広公益社

検索

- 公益社 中央斎場 帯広市西12条南29丁目
- 公益社 市民斎場 帯広市西10条南4丁目
- 公益社 メモリアルホール 帯広市西23条南1丁目
- 公益社 メモリアル別邸 帯広市西23条南1丁目

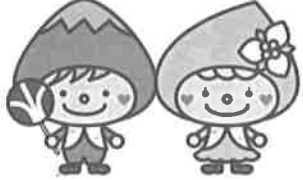


ちかくにいるから、チカラになれる。



十勝信用組合

豊かな十勝の未来のために



帯広信用金庫

# 「地域の支え合い活動への地域住民の参加に向けて」

## 平成30年度地域福祉活動研修会

平成30年11月27日（火）、とかちプラザを会場に地域福祉活動研修会を開催しました。「地域の支え合い活動への地域住民の参加に向けて〜ふくしでまちづくりで地域共生社会の実現を〜」と題して、北星学園大学社会福祉学部福祉計画学科教授の岡田直人氏をお招きし、講演していただきました。



▲講師の岡田直人氏

講演は、具体的事例が多く含まれており、ちょっとした工夫が住民の参加を促進し、活性化につながるという内容のものでした。

特に大阪市の榎本地域活動の実例をあげ、催しの際の担い手・若者の発掘ポイントや「ふくしでまちづくり」の目指すものや進め方など、皆が楽になり、愉しくなる地域の見守りや支え合いについてお話ししていただきました。

また、孤独が健康を蝕んだり、社会参加は認知症を防ぐ効果があるなど、地域の支え合いを通じて健康と自己肯定感情が高まることを詳細に

お話ししてください、非常に勉強になりました。

事例発表では、帯広市高齢者福祉課から、「高齢者いきいきふれあい館『まちなか』の取り組み」と「地域支え合いを推進する協議体の取り組み」について説明がありました。

「まちなか」は、帯広市の中心街に平成28年12月に開館しました。高齢者が気軽に立ち寄り、交流や休憩、介護予防や趣味などのサークル活動ができ、ボランティアとして運営に参加することで、高齢者の生きがいづくりや活躍の場を提供することを目的としているとのことでした。

地域の支え合いを推進する協議体の取り組みについては、今後は地域支え合い推進員が地域を回りながら声かけを行い、皆さんのご協力により共生社会を目指していくとのことでした。

## 十勝管内の施設見学へ

平成30年8月31日（金）にコミュニケーション研修会で士幌町農協、道新総合印刷帯広工場、よつ葉乳業十勝主管工場を見学しました。

士幌町では農協が所管する施設をバスで巡回しながら、士幌町農協協



▲士幌町農協でん粉工場

員の方に詳しく説明していただきました。そして農協記念館を訪問し士幌町農協の歴史や現在の取り組み等について学びました。

午後からは音更町にある道新総合印刷帯広工場



▲道新の印刷機

にて道新本社から送信された記事のデータを基に、実際に印刷、梱包、発送されるまでを見学しました。わずか20分程度で発送までに至るスピードに一同驚いていました。

最後によつ葉乳業十勝主管工場へ向かい、よつ葉乳業の概要と牛乳パックへの封入や梱包などの製造工程を見学しました。大規模な施設の中、従業員は点在する程度で、機械化が進んでおり大変驚きました。



▲よつ葉の製造製品

北海道銘菓  
三オ六  
白練の本割をミルクチョコレートとホワイトチョコレートで表現した、じつとりの味の絶品バウムクーヘン。

人と人の心を結ぶ  
北の自由産  
柳月

●柳月統括本部フリーダイヤル  
0120-25-5566  
●柳月ホームページ  
http://www.ryugetsu.co.jp/

NC NCおびひろ  
www.ncobihiro.co.jp

株式会社エヌシーおびひろ  
〒080-0015 帯広市西5条南14丁目5番地  
TEL(0155)23-1361

コピー機、印刷機、事務用品等のご用命は…

株式会社 曾我  
http://www.soga.ne.jp

〒080-0025 帯広市西15条南28丁目1番地8  
電話(0155)47-2111(代) FAX(0155)47-4002

## 協和南・20条希望・青空・協和20条町内会

### 4町内会合同による運動会の開催

西部地区連合町内会に所属する協和南・20条希望・青空・協和20条の4町内会では、年に一度の大きな行事として、合同による運動会を実施しています。

元々、4町内会は1つの町内会でしたが、戸数の増加により昭和59年に分割されました。分割によって、今まで仲良く暮らしていた住民が疎遠になってしまわぬよう、年に一度くらいは顔を合わせる機会を持ちたいとの考えから、昭和60年にこの運動会を開催したのが始まりです。経費負担は4町内会で同額とし、主担当は毎年持ち回りとして特定の町内会への負担が増えぬよう気を付けています。

ここ数年は、170名程度の参加があり、当日は、町内会対抗の種目だけでなく、世代別の種目なども取り入れ、町内会の垣根を越えた、和気あいあいとした雰囲気づくりに努めています。午前中に運動会を終えた後は、焼肉を行い、さらに交流を深めています。

また、私たちの場合は老人会が同じ4町内会で構成されており、子どもたちへの景品の用意などを担当してくれています。この運動会を通じて、人や世代が繋がり合える地域づくりが図られていくことを期待しているところです。

町内会運営が厳しい中で、近隣の町内会と必要な部分で助け合いながら盛り上げていくことは重要になってくるかも知れません。私たちの地域でも、この運動会を大切に、これからも会員相互の顔の見える関係をつくっていきたいと思います。



▲運動会当日の様子

# ひろば

地域コミュニティの活性化に向け、  
特色ある取り組みを進めている  
町内会を紹介します

## 南栄町内会 (西17南29)

### 加入率向上に向けた「3段階」の取り組み

帯広駐屯地の東部に位置する南栄町内会は、近年、新築の住宅が建ち並んでいる地域の一つです。

これまで、当町内会は高い水準で加入率が推移していましたが、今後も円滑な運営を行うには、こうした環境変化にしっかりと対応することが重要と考え、改めて加入促進に力を入れています。

私たちはまず、引っ越して来られた方が生活を開始されたのを確認次第、どのような方がお住まいであるのかを知ることに加え、ゴミステーションの場所に戸惑うことがないように、利用場所を調整することを目的に、会長が直接訪問することとし、その際、併せて町内会に関する簡単な説明などを行っています。

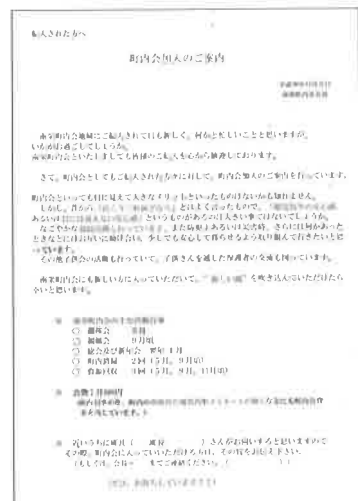
次に、市の加入促進チラシに加えて、改めて当地域へ来られたことを歓迎する旨や、町内会の行事等を記載した手紙と一緒に投函し、関心の向上を図っています。ただ投函するのでは読まれないことも考えられるので、最初の訪問時に、投函することを予め

お伝えしています。

そこから1週間程度で班長が挨拶に行き、町内会加入の意向を伺うとともに、協力くださる方には家族カードの記入をお願いするという3段階の取り組みによって、加入率を維持できています。

ただ、関心の薄い方は一定数いますので、協力会員（準会員）として加入をお願いする場合もあります。

今後、当町内会は子どもの数の増加が予想されます。子どもたちが幸せに暮らせる地域となるよう、未加入世帯のお子さんでも子ども会行事に参加できる仕組みを検討したいと考えているところです。



▲町内会独自の案内チラシ

## やまびこ町内会

### 負担軽減につながる役員選出方法の見直し

帯広大谷高等学校と春駒通の間に位置するやまびこ町内会は、加入戸数100戸を超える、市内でもやや大きな規模の町内会です。

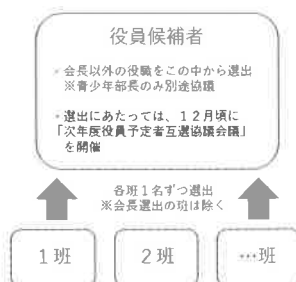
当町内会は、昭和57年に発足の後、役員確保に向け、平成3年に申し合わせ事項を定め、各班は班長以外に1名、「役員候補者」を選出し、会長以外の役職はその中から決めることを明文化しました。最初は、業務の幅広い総務部長のみ任期を2年としましたが、平成13年からは1年に改め現在に至っています。

さらに、平成28年には、長年会長を務められた方が引退され、後任について総務部長経験者らで話し合った結果、翌年に申し合わせ事項を改正し、会長の任期も2年と決めました。加えて、会長の負担は特に大きく、何度も再任となると務めるのは大変なため、会長選任時に、予め次期候補者まで選考しておくこととしました。今年から会長が新しくな

りましたが、2年後の新会長も固まっているのです。このほか、会長の負担軽減のため、副会長2名に資源回収や公園清掃、春・秋の行事を担当いただくなど、業務の振り分けに努めています。

この制度の運用を通じて、「1年であれば」と理解をくださる会員も多いことや、総務部長経験者が増えることで町内会の運営上プラスに働くことを実感しています。

制度の見直しは簡単ではありませんが、役員の負担軽減に向けた一つの方策として考えられるものと思います。各町内会の皆様も、よろしければ参考にしてください。



▲役員候補者について (図)

各町内会の取り組みに関するお問い合わせは市町連事務局までお寄せ下さい。Tel. 65-4130

# ふれあい

## 南の森西七町内会

### 町内会独自の除雪対策

すば一帯広の南方に位置し、帯広の森公園線に面している南の森西七町内会では、除雪対策として、市のパートナーシップ除排雪制度の活用とともに、平成27年度から、町内会独自で「福祉除雪助成金」の制度を運用しています。

当町内会には、現在、会員戸数が110戸あり、そのうち、一人暮らしの高齢者世帯が25戸あります。当然ながら、近隣に親族がいる方や、ご自身が元気な方もいれば、日常生活に苦勞をされている状況の方もいます。冬場の生活の課題の一つである除雪の負担が少しでも緩和され、誰もが住みやすい地域となるよう、町内会としても取り組みたいとの思いから、この制度を立ち上げました。

制度の概要ですが、対象となるのは高齢者や障害のある方で、家の前の除排雪を体の元気な町内会員が依頼を受けて実施し、謝礼を受け取った後、町内会から対象者に対し、謝礼として支払った額のうち

500円を助成するというものです。

平成30年は、5戸の方から延べ13回の利用があり、予算10,000円に対して決算6,500円となり、雪が少ない中でも一定の利用がありました。町内会としては、福祉事業の一環として除雪が困難な会員のお役に立つことができ、除雪を担当した会員は報酬が得られるということで、それぞれにメリットがある中で事業が進んできたと思います。

当町内会でも高齢化は進行しており、平成30年は様々な事業を見直すなど、より大切なところに力を注ぐ方向になりつつあります。各町内会の皆様の参考となれば幸いです。



▲福祉除雪助成金の仕組み (図)

**防災だより** **災害時は経験が生きる！** —防災訓練に参加しましょう—

帯広市では、災害に役立つ知識・技術の習得による地域防災力の向上や地域における自主防災組織の活動の推進を目的として、防災訓練を年2回（8月・1月）開催しています。

防災訓練は、災害時にどのように行動するべきかを演習として体験できる貴重な機会であり、災害発生時に命を守るための練習になりますので、積極的なご参加をお願いします。また、町内会や企業で防災訓練を企画実施するなどして、地域防災力の向上を図りましょう。

**● 地域防災訓練（8月～9月）**

帯広市が毎年選定する対象地域の連合町内会と共同で開催しています。訓練では、町内会ごとに行動しますので、町内会内の連携が強化されるなど地域防災力の向上が期待できます。



町内会ごとに決めている一時集合場所から会場までの避難訓練



消火器を使用した消火訓練



消防団の指導の下、心肺蘇生法について学ぶ

**● 冬季防災訓練（1月下旬）**

厳冬期に防災訓練を実施することにより、寒さ対策をはじめとした冬の防災について学びます。また、会場の小中学校に宿泊して避難所生活を体験します。



救出方法の1つとして車の窓ガラスを割る体験



油圧ジャッキやポールなどの工具を使用した瓦礫からの救助救出訓練



避難所宿泊体験で段ボールベッドを使用して就寝の様子

—平成31年度の開催情報は、広報おびひろや町内会の班回覧などを通してお知らせします—

～防災に関するお問い合わせは～

**帯広市総務部総務課防災係（市役所5階） 電話 / 65-4103**

リピート率の高さが顧客満足度の証。親切丁寧にお応えします！

**印刷物 安い！早い！キレイ！**

**PRINT FACTORY**  
**OBIN**  
技術と信頼で応える

有限会社 **プリントファクトリー オビイン**  
帯広市西12条南16丁目1番地  
TEL(0155)20-7288 FAX(0155)20-7311

**I ♥ RECYCLE®**

www.matec-inc.co.jp

**株式会社マテック**  
〒080-2461 帯広市西21条北1丁目3-20  
TEL:0155-37-5511 FAX:0155-38-7185

HOKKAIDO OBIHIRO MIYAZAKI HOTEL

北海道帯広 旅先の絆が家

（百瀬連合会）ホテル **宮崎**

北海道帯広市西三條南二十二丁目  
電話（0155）一三二八二八五番

市町連研修報告

道東ブロック町内会活動研究大会in根室市

平成30年9月19日(水)・20日(木)に根室市を会場に道東ブロック町内会活動研究大会が開催されました。

帯広市からは、理事6名と事務局1名の計7名が参加しました。

初日は北海道町内会連合会(道町連)事務局の吉村主幹による基調説明のあと、「地域



▲講師の杉谷憲昭氏

域の絆と支え合い」をテーマにNPO法人シーズネット理事の杉谷憲昭氏による講演がありました。全国的に高齢者の孤立死の問題がある中、札幌市の高齢者の見守り、安否確認の仕組みづくりを取り上げ、孤立をさせない2つの視点である「孤立させない」「早く発見する」を実践するための大切な考え方について話がありました。

その後、町内会の福祉活動・防災活動・町内会の育成について、それぞれ分科会が行われ、各市町村参加者が活発な意見交換を行いました。

翌日は、各分科会の結果報告が行われました。

参加者の集合写真



▲参加者の集合写真

第50回道東都市町内会長大会in北見市

北見市を会場に、平成30年10月25日(木)・26日(金)の2日間、第50回道東都市町内会長大会が開催されました。

開会式後、実践事例報告では、各都市から地震の町内会の事例報告があり、帯広市代表としては、帯広市町内会連合会副



▲古澤慎二氏

会長、広陵連合町内会会長の古澤慎二氏から、連合町内会における地域防災訓練を中心とした防災活動の取り組みや環境衛生・防犯・親睦などに関し、大変貴重な報告をしていただきました。



▲敦賀信人氏

その後の記念講演では、カーリング元日本代表の敦賀信人氏より「カーリングと私」とのテーマで、カーリング

を始めたきっかけや恩師とのエピソード、スポーツにおける大切なことなどのお話をいただきました。

2日目には北見市自治会連絡



▲常呂カーリングホール

協議会の皆さんが、常呂カーリングホールや北網圏北見文化センターを案内してくださり、北見市について色々学ぶことができました。

地区連合町内会長会議を開催

平成31年1月24日(木)に市役所会議室にて、各地区の連合町内会長を対象とした会議を開催し、26名の参加がありました。

今年度は、「他組織との連携事例」や「災害時要援護者支援」のほか、参加者から意見交換の希望があった「バス路線」「世代交代の方法や人材開発」といった幅広いテーマについて、各地区連合町内会の取組状況や考え方、改善方法などを中心に意見交換が行われました。

特に、「災害時要援護者支援」と「バス路線」については、市の担当課から改めて制度の概要や取り組みの方向性等の説明があり、出席者が知識を深めることができました。

会議終了後、出席された方からは、「自分の連合町内会以外の取り組みを知る機会は意外とない。今後も、様々なテーマで意見交換をしていきたい」との感想もいただきました。

連合町内会の活動がより良きものとなるよう、今後も会議は開催していく予定です。是非、議論したい話題などがありましたら、事務局までご提案ください。

カラープリント  
スピード仕上げ

カメラの  
あさの

帯広市西2条南9丁目  
TEL(0155)23-3427 FAX(0155)23-1818

江戸屋から  
新登場。

真空フライ製法で十勝の採れたて野菜のうまみをギュッと凝縮!!

北の国 江戸屋

帯広市西19条南1丁目7番地13  
TEL0155-33-8114

レンジフード  
の交換は  
おまかせ下さい

ご相談、お見積り無料

帯広ガス株式会社  
0155-24-4200

### 交通死亡事故抑止全市一斉街頭啓発

平成30年10月4日(木)、大通り北1丁目交差点において、交通死亡事故抑止全市一斉街頭啓発に理事7名と事務局1名が参加しました。

この事業は、帯広市と帯広市交通安全協会の主催で行われており、帯広市町内会連合会としても、地域の交通死亡事故の減少に向け、協力を行ったものです。



▲市町連理事による呼びかけ

### 「地域実態調査」の報告が公表されました

地域コミュニティの今後のあり方を考えていくことを目的に、帯広市が平成30年7月に実施したアンケート「地域実態調査」の結果が、平成31年2月に帯広市ホームページで公表されました。

このアンケートには、市内の町内会役員も約500名が回答しており、各町内会が抱える課題や、今後の町内会のあり方をどのように考えているのかを把握する上で参考となる資料になっています。

インターネットの活用が難しい方は、紙媒体での閲覧などにも対応いたしますので、お気軽にお問い合わせください。

■詳細は市民活動推進課  
電話 65-4130まで

### 市町連事務局からのお知らせ

#### 「町内会役員届」の提出をお願いします

総会などで役員が決定しましたら「町内会役員届」の提出をお願いします。文書発送や市広報配布に関係します。決まり次第早めに提出をお願いします。また、昨年と同様の場でも提出をお願いします。ご協力をお願いします。用紙は市町連のホームページからダウンロードすることもできますので、ぜひご利用下さい。

市町連で検索

#### 「町内会活動中事故報告書」各手引書等は市町連ホームページから

市町連では町内会活動に関するひな形や手引書等も各種用意しています。いずれも市町連ホームページからダウンロードすることができますので、ぜひご利用下さい。



### 町内会費領収書あります

2019年の町内会費領収書(有印ブリントファクトリーオビインより提供)を必要とする町内会を対象に12月に配布しましたが、まだ在庫がありますので、お気軽にお問い合わせください。



### 町内会活動の応援隊!

市町連事務局(市役所3階の市民活動推進課内)に隣接するコミュニティルームには、町内会活動やボランティア活動をされる方が使用できるパソコンや印刷機(有料)などを設置しています。その他、各町内会からいただいた周年事業の記念誌やコミュニティ関連の書籍等を閲覧することができ、ぜひご利用ください。



▲印刷機

### 編集後記

7ページに掲載した道東都市町内会長大会は、今年、帯広開催となっております。

大会の成功には皆さんの力が不可欠ですので、どうか御協力をお願いいたします。

■詳細は市町連事務局(市民活動推進課)  
電話 65-4130まで

繊維製品総合卸

## 丸越株式会社

〒080-0014 帯広市西4条南10丁目27  
TEL(0155)22-1122 FAX(0155)27-1279

リンパマッサージの出来る医療用全身マッサージャー『リジューヴェ』(日本製)取扱中  
世界10カ国で特許を取った厚生労働省承認家庭用医療機器で洋服の上からや、メイクしたままご利用できます。

日専連カードをご利用ください



### 日専連ジェミス

帯広市西2条南8丁目8番地  
電話 (0155) 21-2000



YAMA  
SHITA  
SINCE 1914

インテリア ショップ

## ヤマシタ

おびひろ西2条南15丁目11 ☎22-2111  
http://www.yamashita-kagu.com